

# 中村印刷株式会社

# 15

## 小ロット段ボール印刷に特化した特殊印刷市場の開拓

最新デジタル段ボール印刷機を導入し、小ロットの贈答品箱や段ボールのフルカラー印刷に特化した特徴のある印刷市場を開拓。新しいターゲットを開拓することで、従来の印刷業務との相乗効果を目指す。

### 取組の背景 他社との差別化を図るために

光市内で最も老舗の印刷会社として知られる中村印刷株式会社。大手企業や地元中小企業、病院や学校、市役所などから受注があり、安定した経営を継続してきた。品質向上と適正な利益の追求を目指す経営方針で一定の成果を上げてきたものの、ペーパーレス化や価格競争の激化から、将来への不安を抱えて

いた。一方、グループ会社の親和紙器株式会社では段ボール箱の製造を行っており、これと関連づけたビジネスが展開できないか模索していた。そんな中、東京で開催された機械展にて、段ボールに直接印刷できる高速フルカラー印刷機を知り、これを導入することで特殊印刷市場を開拓したいと考えた。



競合他社に負けない  
独自性をアピール！

### 取組内容 多品種少量の段ボール印刷を実現

一般的に知られている段ボール印刷（フレキシ印刷）は単色が主で、カラー印刷は難しかった。今回、中四国初の導入となったドイツのXANTE（ザンテ）社製の特殊印刷機は、段ボール専用の大型インクジェット機。大きな特徴は、高速フルカラー印刷で、厚さ15mm以下の段ボールに直接印刷できること。従来の段ボール印刷は、版を作る必要性から小ロットではコスト高となっていたが、新しく導入した印刷機は、300枚以下の印刷に適しているため、小規模店や農家など、個々のニーズに沿ったオリジナルデザインの段ボールを制作することができる。段ボール箱は商品の第一印象を決める大きな役割を果たすもの。生産者の思いや顔が印刷されていれば、贈られた側の喜びや満足度をより高めてくれる。商品に付加価値を与えるツールのひとつとして、パッケージで差別化したいターゲットへの訴求が可能となる。



### 取組成果 デザイン×段ボールで特殊印刷市場を開拓

実は、前回の申請で本件は不採択となっていたが、既にDMや訪問営業活動を始めていた。本事業の提携先で当社と同一資本である親和紙器株式会社（光市）、スエカネ紙工（周南市）、山口印刷工業（山口市）も、福岡や首都圏で顧客開拓を進めていた。また、インターネットを通じた営業活動も行ってい

る。その結果、果樹園や結婚式場などから多くの引き合いが寄せられている。また、軽くて持ち運びが簡単なため、企業から実物に代わる展示用の模型として利用できないかという問い合わせもあった。今後、顧客とのコミュニケーションを通じて、新たな使い方の提案ができるものと期待が寄せられる。

### 今後の展望 今後も補助金を活用して新たな事業展開を

以前は決まった顧客を回っていたが、新たな印刷機を導入したことで、県内の果樹園などの新規開拓営業の動機づけにもなった。社員の知識とモチベーションが向上し、提案型の営業ができるようになってきた。新たなターゲットを開拓することで、他の印刷物の受注も増える可能性も期待できる。今後は、インターネットによ

る宣伝活動にも力を入れて、全国に販路を拡大していく。また、事業再構築補助金を活用して、本格的な撮影所を設置する予定。これにより、印刷物に必要な商品撮影だけでなく、結婚式や七五三などのアルバム、ポスター撮りなどを、完全に自社で行えるようにするのが目的。引き続き、成長に向けたチャレンジを行っていく。



代表取締役 丸本 久美子

### ADVICE 補助金は企業の成長を後押しするカギ

「夢」があるからこそ企業は成長します。何を実現したいのか、どうすれば実現できるのか、実現に向けて資金の問題にぶちあたったときに補助金という選択肢を考えてはいかがでしょうか。単に「補助金がもらえるからやろう」ではなく、「これがやりたい」という目標さえしっかりしていれば、その熱意が申請書の文面にも伝わるはず。現状維持では先が見えています。新たな市場をどう開拓していくかが、企業の将来を決めます。そのために日頃からアンテナを張り、補助金制度をうまく活用されてください。

### 中村印刷株式会社

〒743-0011 山口県光市光井1-15-20  
TEL 0833-71-0020/FAX 0833-71-0142  
<https://www.nakap.ne.jp>

業種 印刷業  
資本金 500万円  
従業員数 20名（令和3年9月）  
昭和23（1948）年創業  
代表取締役 丸本 久美子



老舗の印刷会社。長年の経験とノウハウをいかして、チラシやパンフレット、ポスター、DM、シール、冊子、伝票、名刺など、データ作成から納品までをトータルでサポート。オンデマンド印刷や小ロット対応の段ボール印刷など、時代のニーズに合わせた新しい印刷にも対応している。光市の本社のほか、下松支店、大島営業所を構える。